

株主の皆様へ

第72期事業報告

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで

目次

株主の皆様へ	2
営業の概況	3
主な完成工事	5
連結計算書類	7
単体計算書類	10
会社の概要・役員	12
C S R活動	13

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
ここに当社 第72期事業報告（平成28年4月1日
から平成29年3月31日まで）をお届けするとともに
一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役会長兼社長

北野貴裕

当連結会計年度における我が国経済は、デフレからの脱却と持続的な経済成長を目指した政府主導による各種経済政策の進展や日銀の金融緩和政策の効果により、景気は一部に改善の遅れが見られるものの、緩やかな回復基調が続いています。これらを背景として、企業の設備投資や個人消費は、総じて安定した水準を維持しており、今後も底堅く推移していくことが見込まれています。その一方で、米国では新政権発足により更なる経済成長が期待される反面、過度な保守主義政策を進めた場合の世界経済に与える影響が不安視されています。また、欧州・中東・アジアなどの各地域における地政学的リスク、英国のEU離脱問題や各国の反グローバリズムの台頭など、海外情勢は様々な先行き懸念材料を含んでおり、それらによる為替相場、資源価格の変動などが、国内経済に大きな影響を及ぼす一因にもなっています。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、受注環境では公共機関及び民間からの受注高が引き続き底堅く推移した結果、全体として前年同期に比べ増加傾向にあります。今後についても都市部における再開発事業や建替え更新事業、補正予算成立を受けた公共事業

など、活発な動きが期待されています。

しかし、建設業界における慢性的な人手不足の問題により、新規案件需要に施工供給が追いつかず、建設着工が先送りになるケースがあるなど、受注環境が更に厳しさを増す現状も否めません。競争力の更なる向上が求められるとともに、原価面においては労務単価・資機材単価の変動による収益への影響リスクが懸念されるなど、依然として予断を許さぬ状況が続いています。

第73期につきましても、事業計画達成に向け、安定的な受注及び利益の確保、コスト競争力の強化、更に人材の計画的な育成に取り組んで参ります。また、株主の皆様のご期待に応えるべく、健全な財務体質を堅持し、安定的な配当の実施を継続することが当社に課された最重要使命であると深く認識し経営努力を続けて参る所存です。

なお、配当金につきましては第72回定時株主総会におきまして株主の皆様方のご承認を賜り、前年同期比同額の1株につき普通配当金10円を実施させて頂くことになりました。

今後とも株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

当期 連結業績

売上高	710億58百万円	(前年同期比 1.8%減)
営業利益	48億57百万円	(前年同期比 31.6%増)
経常利益	49億28百万円	(前年同期比 33.0%増)
親会社株主に帰属 する当期純利益	33億22百万円	(前年同期比 53.2%増)

当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高710億58百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益48億57百万円（前年同期比31.6%増）、経常利益49億28百万円（前年同期比33.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益33億22百万円（前年同期比53.2%増）となりました。

当連結会計年度における当社の受注高につきましては、建築工事の「東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA新築工事」、「信濃毎日新聞社松本本社新築工事」、「学校法人東京農業大学小学校（仮称）整備事業」、「（仮称）イオンモール東松本C棟新築工事」等の大型工事の受注もあり、総額では825億27百万円（前年同期比12.1%増）となりました。受注工事の工事別内訳としては、建築工事が約83%、土木工事が約17%であり、発注者別内訳では、官公庁工事が約25%、民間工事が約75%となりました。

当社の完成工事高につきましては、建築工事の「社会医療法人恵仁会中込施設新築移転計画工事」、「（仮称）六甲アイランド物流センター新築工事」、「第2こまえ正吉苑新築工事」等の大型工事の完成により、総額で

は666億15百万円（前年同期比1.6%減）となりました。完成工事の工事別内訳としては、建築工事が約83%、土木工事が約17%であり、発注者別内訳では、官公庁工事が約20%、民間工事が約80%となりました。

当社単体の当事業年度における各利益につきましては、営業利益46億91百万円（前年同期比35.8%増）、経常利益48億38百万円（前年同期比33.3%増）、当期純利益33億4百万円（前年同期比51.2%増）となりました。今後につきましては、引き続き調達コストの上昇が危惧されることから、経営環境的には予断を許さぬ状況にありますが、業況は底堅く推移しています。

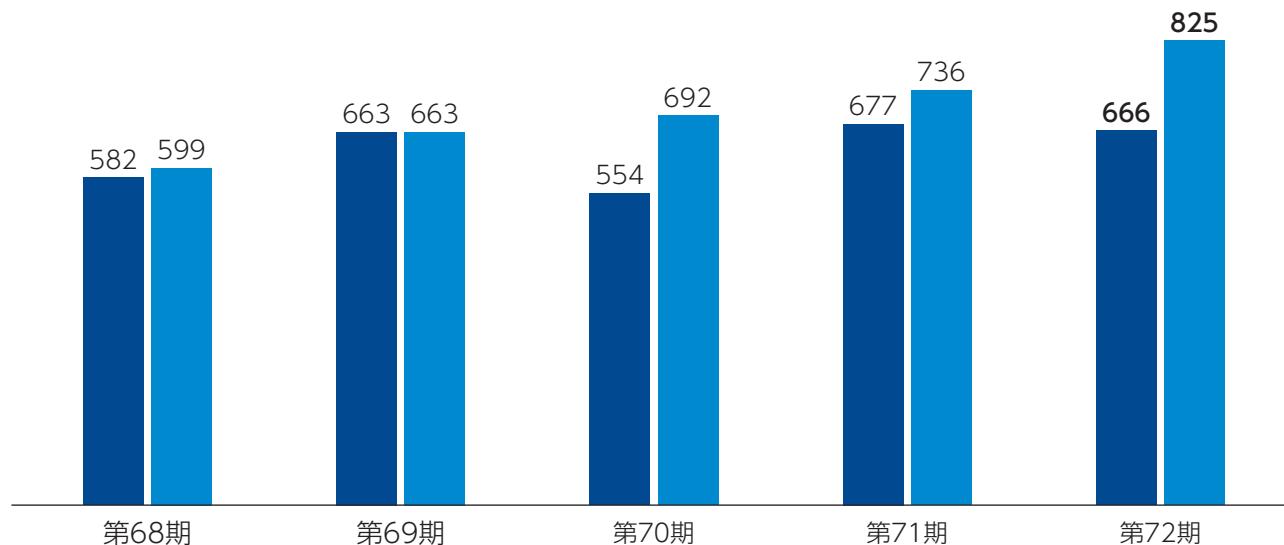
当期の受注工事高及び完成工事高の状況

工事別	前期繰越 工事高 (百万円)	当期受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	当期完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
建 築	50,992	68,672	119,664	55,361	64,304
土 木	6,826	13,855	20,681	11,254	9,426
計	57,818	82,527	140,345	66,615	73,730

受注工事高・完成工事高の推移

■ 完成工事高 ■ 受注工事高

(単位：億円)



主な完成工事

1 社会医療法人恵仁会中込施設新築移転計画工事



用 途	病院
発 注 者	社会医療法人恵仁会
設 計 監 理	株式会社日本設計
施 工 地	長野県佐久市
工 期	平成27年2月～平成29年1月

2 白馬ジャンプ競技場改修工事／平成28年度白馬ジャンプ競技場ノーマルヒル改修工事



用 途	競技場
発 注 者	長野県教育委員会／白馬村
設 計 監 理	株式会社林魏建築設計事務所
施 工 地	長野県北安曇郡白馬村
工 期	平成28年2月～平成28年11月／平成28年4月～平成28年12月

3 アルピコ交通本社建替事業 本社ビル新築工事



用 途	事務所
発 注 者	アルピコ交通株式会社
設 計 監 理	株式会社県設計
施 工 地	長野県松本市
工 期	平成27年3月～平成28年9月

4 (仮称) 特別養護老人ホームとらいふ武蔵野新築工事



用 途	福祉施設
発 注 者	社会福祉法人とらいふ
設 計 監 理	株式会社メドックス
施 工 地	東京都武蔵野市
工 期	平成28年2月～平成29年1月

5 街路築造工事 (26北北-国分寺3・2・8) その2



用 途	道路
発 注 者	東京都
施 工 地	東京都国分寺市
工 期	平成27年2月～平成29年3月

6 ソロモン諸島国ホニアラ港施設改善計画



用 途	港湾
発 注 者	ソロモン諸島国インフラ開発省
設 計 監 理	株式会社エコー
施 工 地	ソロモン諸島
工 期	平成26年10月～平成28年9月

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前 期 (28.3.31現在)	当 期 (29.3.31現在)	科目	期別	前 期 (28.3.31現在)	当 期 (29.3.31現在)
資 産 の 部				負 債 の 部			
流 動 資 産		33,209	37,959	流 動 負 債		21,365	24,633
現金及び預金		9,184	15,111	支払手形・工事未払金等		14,160	14,403
受取手形・完成工事未収入金等		18,802	16,724	未払法人税等		683	1,362
販売用不動産		3,567	3,565	未成工事受入金		4,397	6,572
未成工事支出金		349	708	開発事業等受入金		－	0
開発事業等支出金		41	41	賞与引当金		311	419
その他のたな卸資産		86	91	役員賞与引当金		46	47
繰延税金資産		479	510	完成工事補償引当金		41	67
その他		947	1,260	工事損失引当金		－	83
貸倒引当金	△	247	51	その他		1,726	1,680
固 定 資 産		20,981	22,665	固 定 負 債		4,423	4,245
有形固定資産		13,873	14,596	退職給付に係る負債		366	47
建物及び構築物		11,141	12,031	会員預託金		2,508	2,370
機械装置及び運搬具		2,875	2,840	繰延税金負債		1,314	1,634
工具、器具及び備品		2,744	2,768	その他		235	194
コース勘定		771	771	負 債 合 計		25,788	28,878
土地		6,234	6,339	純 資 産 の 部			
建設仮勘定		31	10	株 主 資 本		26,342	29,243
その他		46	47	資本金		9,116	9,116
減価償却累計額	△	9,969	10,210	資本剰余金		5,502	5,707
無形固定資産		225	228	利益剰余金		12,986	15,686
その他		225	228	自己株式	△	1,262	1,266
投資その他の資産		6,883	7,841	その他の包括利益累計額		1,285	2,077
投資有価証券		5,122	6,128	その他有価証券評価差額金		1,085	1,807
長期貸付金		26	25	繰延ヘッジ損益		1	9
繰延税金資産		412	345	為替換算調整勘定		415	355
その他		1,355	1,375	退職給付に係る調整累計額	△	216	94
貸倒引当金	△	32	32	非支配株主持分		775	426
資 産 合 計		54,190	60,624	純 資 産 合 計		28,402	31,746
				負 債 純 資 産 合 計		54,190	60,624

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期 (27.4.1 28.3.31)	当 期 (28.4.1 29.3.31)
売 上 高		72,329	71,058
売 上 原 価		63,901	61,903
売 上 総 利 益		8,429	9,155
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,739	4,299
営 業 利 益		3,690	4,857
営 業 外 収 益		273	238
営 業 外 費 用		259	166
経 常 利 益		3,704	4,928
特 別 利 益		1	245
特 別 損 失		198	90
税金等調整前当期純利益		3,508	5,083
法人税、住民税及び事業税		933	1,729
法人税等調整額		389	30
当 期 純 利 益		2,186	3,325
非支配株主に帰属する当期純利益		18	3
親会社株主に帰属する当期純利益		2,168	3,322

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前 期 (27.4.1 28.3.31)	当 期 (28.4.1 29.3.31)
当 期 純 利 益	2,186	3,325
そ の 他 の 包 括 利 益	△ 729	734
その他有価証券評価差額金	△ 640	721
繰延ヘッジ損益	△ 18	8
為替換算調整勘定	29	△ 117
退職給付に係る調整額	△ 100	122
包 括 利 益	1,457	4,059
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,554	4,114
非支配株主に係る包括利益	△ 96	△ 55

連結計算書類

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,116	5,502	12,986	△ 1,262	26,342	1,085	1	415	△ 216	1,285	775	28,402
当期変動額												
剰余金の配当			△ 622		△ 622							△ 622
親会社株主に帰属する当期純利益			3,322		3,322							3,322
自己株式の取得				△ 4	△ 4							△ 4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		205			205							205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						722	8	△ 59	122	792	△ 349	443
当期変動額合計	-	205	2,700	△ 4	2,901	722	8	△ 59	122	792	△ 349	3,344
当期末残高	9,116	5,707	15,686	△ 1,266	29,243	1,807	9	355	△ 94	2,077	426	31,746

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前期 (27.4.1 28.3.31)	当期 (28.4.1 29.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー		570	8,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 503	△ 1,398
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,107	△ 730
現金及び現金同等物に係る換算差額		34	△ 101
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額		△ 2,006	5,947
現金及び現金同等物の期首残高		10,479	8,472
現金及び現金同等物の期末残高		8,472	14,419

(参考) 関係会社の状況 (平成29年3月31日現在)
(連結子会社)

川中嶋土地開発(株)
ソロモンキタノメンダナホテルリミテッド
サクラハノイブラザインベストメントカンパニーリミテッド
(株)アサヒエージェンシー

(主な事業内容)
ゴルフ場事業
ホテル事業
ホテル事業
広告代理店事業

単体計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前 期 (28.3.31現在)	当 期 (29.3.31現在)	科目	期別	前 期 (28.3.31現在)	当 期 (29.3.31現在)
資産の部				負債の部			
流動資産		29,095	33,822	流動負債		20,750	24,100
現金及び預金		5,465	11,384	支払手形		6,926	6,284
受取手形		1,132	2,229	工事未払金		6,965	7,913
完成工事未収入金		17,385	14,187	開発事業等未払金		12	28
販売用不動産		3,546	3,543	未払金・未払費用		212	197
未成工事支出金		349	708	未払法人税等		648	1,355
開発事業等支出金		41	41	未成工事受入金		4,397	6,572
材料貯蔵品		22	34	開発事業等受入金		-	0
短期貸付金		20	20	賞与引当金		303	411
前払費用		45	48	役員賞与引当金		40	43
繰延税金資産		472	505	完成工事補償引当金		41	67
その他		854	1,161	工事損失引当金		-	83
貸倒引当金	△ 236		△ 38	その他		1,205	1,147
固定資産		17,449	19,823	固定負債		756	1,102
有形固定資産		8,026	9,202	退職給付引当金		5	-
建物・構築物		1,939	3,039	繰延税金負債		591	955
機械装置		500	474	その他		159	147
車両運搬具		9	5	負債合計		21,505	25,202
工具器具		5	10	純資産の部			
備品		754	790	株主資本		23,955	26,631
土地		4,772	4,876	資本金		9,116	9,116
リース資産		17	8	資本剰余金		5,063	5,063
建設仮勘定		31	0	その他資本剰余金		5,063	5,063
無形固定資産		54	73	利益剰余金		11,022	13,703
借地権		6	6	利益準備金		2,284	2,284
その他		47	67	その他利益剰余金		8,738	11,419
投資その他の資産		9,370	10,548	固定資産圧縮積立金		115	205
投資有価証券		5,109	6,075	特別償却準備金		326	219
関係会社株式		938	1,029	繰越利益剰余金		8,297	10,995
長期貸付金		3,879	3,823	自己株式	△ 1,247		△ 1,251
その他		1,340	1,517	評価・換算差額等		1,084	1,812
貸倒引当金	△ 1,896		△ 1,896	その他有価証券評価差額金		1,083	1,803
資産合計		46,544	53,645	繰延ヘッジ損益		1	9
				純資産合計		25,038	28,443
				負債純資産合計		46,544	53,645

単体計算書類

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期 (27.4.1 28.3.31)	当 期 (28.4.1 29.3.31)
売 上 高		68,454	67,437
売 上 原 価		61,415	59,512
売 上 総 利 益		7,039	7,925
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,585	3,234
営 業 利 益		3,454	4,691
営 業 外 収 益		224	196
営 業 外 費 用		50	49
経 常 利 益		3,628	4,838
特 別 利 益		0	244
特 別 損 失		196	87
税 引 前 当 期 純 利 益		3,433	4,996
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		886	1,661
法 人 税 等 調 整 額		362	31
当 期 純 利 益		2,185	3,304

CSR活動

北野建設グループは、事業活動を通じ経営理念の具現化を実践するとともに、社会からの信頼に誠実に向き合い、持続的な発展に貢献することを目指します。

【地域社会への取り組み・社会貢献事業】

スポーツ振興

ウィンタースポーツが盛んな長野を拠点とする企業として、冬季競技の普及振興に寄与するためスキー部を創設し、今年で46年目を迎えました。

これまでアルペン、クロスカントリー、ジャンプ、ノルディック複合、フリースタイルなどのスキー競技やボブスレー競技で数多くの選手を輩出し、冬季オリンピック競技においては1972（昭和47）年札幌大会から12大会連続で選手やコーチを日本代表として派遣しメダルの獲得や入賞を果たしてきました。今シーズンは、2018年平昌オリンピックへの出場、メダル獲得を目指します。6名の選手たちの活躍にご期待ください。



竹内択選手（ジャンプ）



渡部暁斗選手（ノルディック複合）



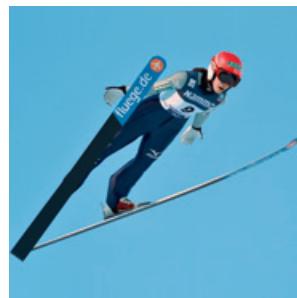
作山憲斗選手（ジャンプ）



伊藤みき選手（フリースタイルモーグル）



渡部善斗選手（ノルディック複合）



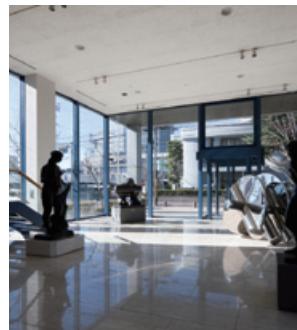
岩淵香里選手（ジャンプ）

文化芸術事業

地域文化の発展に寄与するため、長野市の善光寺表参道沿いに歌舞伎座を思わせる外観の北野文芸座を建設し、本格的な伝統芸能上演の場としてさまざまな公演を提供しています。また、本社に併設された北野建設彫刻ギャラリーは、文化発信拠点として地域の皆様に愛されています。



北野文芸座



北野建設彫刻ギャラリー（本社1階）

【環境への取り組み】

環境方針

国内でも有数の自然を有する長野県。北野建設は地元企業としてこのすばらしい環境を維持し、かけがえのない地球の生命と資源を守りながら社会の発展に寄与することを目指しています。2001（平成13）年には環境ISO14001を取得し、工事における建設廃棄物のリサイクル率向上やCO₂の排出量削減に努めるとともに、お客様にも省エネ設備の設置を推奨しています。

太陽光発電（メガソーラー）事業

新しいエネルギーとして注目されている太陽光発電。北野建設は経済産業省より再生可能エネルギー発電設備の設置に関する認定を受け、2014年1月よりグループ企業の川中嶋カントリークラブが使用していたコースの一部を活用して、太陽光発電（メガソーラー）事業を開始、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。

【地域密着型経営】

企業市民として地域の発展に多角的に貢献することを目指し、北野建設は建設事業のほか、グループ企業に㈱アサヒエージェンシー（広告代理店事業）、川中嶋土地開発㈱（川中嶋カントリークラブ、ゴルフ場事業）、㈱キタノプロパティ（ホテル事業、料飲事業、ビルメンテナンス事業）を有し、地域社会におけるサービスの提供や雇用の創出を推進しています。

平成28年11月16日、長野駅前当社施工で全室フルリニューアルされた長野東急REIホテルがオープンしました。ビジネスからレジャーまで幅広いニーズでご利用いただけます。



長野東急REIホテル

【国際的な事業活動】

海外ホテル事業

1973（昭和48）年ニューヨークに日系初のホテルを開業したのをはじめ、地域の発展に寄与することを目的に南太平洋やアジアにホテルを展開してきました。国内随一の国際級ホテルとして確固たる地位を築いたソロモンキタノ メンダナホテル、プロジェクトの企画段階から参画したベトナムのホテル・ニッコー・ハノイは、北野建設グループのグローバルで多角的な事業活動の一翼を担っています。



ソロモンキタノ メンダナホテル



ホテル・ニッコー・ハノイ

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

定時株主総会 毎年6月

**株主名簿管理人
および特別口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-711（通話料無料）

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 日本経済新聞の公告により行う

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 公告の方法は、定款では上のとおり定めておりますが、会社法の定めにより、金融庁が運営する電子開示システムにおける開示をもって決算公告にかえていきます。
URL : <http://info.edinet-fsa.go.jp/>